

新卒者 53 名 (男性 25 名、女性 28 名) が入社

アキュラホーム 2008 年度入社式社長訓示

株式会社アキュラホーム(東京都新宿区 社長:宮沢俊哉)は、4月1日 11:00より新入社員53名を迎え、新宿ワシントンホテルにて2008年度入社式を行いました。今年度は総合職43名(男性25名、女性18名)一般職10名(女性)の新規学卒者が入社しました。



宮沢社長入社式訓示(要旨)

新社会人の皆さん、ご入社おめでとうございます。まずは心よりお祝い申し上げます。本年はアキュラホーム創業30周年の大きな節目の年です。日本の人口が減少に転じ、住宅業界は大きな転換期にさしかかっています。今まさに業界そして社会も変わろうとしています。アキュラホームはミッションとして掲げる「日本の住まいを安くする」を実現するために生まれ変わります。30周年を迎えるにあたり、これまでは「モノを作ること」や「コストダウン」に力を入れてきましたが、モノを作る「人」こそが重要なのです。企業、組織の本質は「人」にあります。アキュラホームは皆さんの若い力を必要としています。

さて、皆さんが社会人となるにあたり、その心構えについてお話しします。社会人の心構えとして「本物になる」ということを目指してください。昨年の世相を表す漢字が「偽」でした。耐震偽装、耐火材偽装など住宅業界も様々な偽装問題に揺れ、社会的な問題となりました。当たり前のことですが、これからは本物の「人」「企業」が評価される時代なのです。本物になるために、一つは「思いを持つ」こと。実現に向かって積極果敢に挑戦する人になってください。二つ目は「偶然を必然に変える」能力を身に付けることです。偶然を必然に変えるために、まずは失敗したときになぜ失敗したのか、その理由を徹底的に考えることです。そうすれば原理原則が見えてきて、成功するためのヒントが得られるはずです。成功した時も浮かれていないで、その理由を分析します。常に考え続けていると、偶然を必然に変える能力が身に付くようになります。

当社は本物を目指して結果を出す、情熱ある人たちに活躍の場を提供しています。これから社会人として自分を磨き、人生を大いに楽しんでいただくことを期待します。

宮沢社長による講話

当日は役員が参加する懇談形式の昼食会の後、13:00からアキュラホームの経営方針や歴史、業界動向等について宮沢より講話が行われました。最後に宮沢自ら「鮑(かんな)がけ」を披露して「言葉では表すことのできない」作り手の思い、匠の心を伝えました。新入社員たちは宮沢から鮑がけの指導を受け、緊張した表情を和らげる場面もありました。

<本件についての報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社 アキュラホーム 広報課 川畑、堀越

TEL : 090-5753-6631 FAX : 03-5909-5560

Email : tomoya@aqura.co.jp Email : horikosi@aqura.co.jp

住所 : 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F

ホームページ : <http://www.aqura.co.jp>

写真データは右記よりダウンロードすることができます。 <http://www.aqura.co.jp/news.html>